

地域別意見交換会 in 津久見市

心配された台風の影響もなく、秋晴れの空と緑色に透ける海に囲まれた「津久見日和」の日に、「教育県大分」創造に向けた地域別意見交換会が津久見市で行われました。

最初は、津久見市立津久見小学校を訪問し、全学級の授業参観後、本校が長年実践されている教科担任制について協議が行われました。

徳丸校長先生の信念をもった経営理念と安東

教務主任の具体的な取り組みとデータに基づく説明はとても説得力があり、教科担任制が生徒指導や学力向上、働き方改革にも大きな成果として表れていることがわかりました。また、後藤教頭先生は、授業参観前に、それぞれの指導案の説明だけでなく、当日は授業をされない職員も含み、一人一人の先生方の良さや4月からの成長について紹介がありました。それぞれの強みを生かした組織の在り方を学びました。

どの教室においても、学校が決めた授業スタイルをもとにそれぞれ工夫のある実践が行われていたので、子ども達も意欲的に学んでいました。県の教育委員からは、「子ども達が描いた絵、とりわけ配色については高いレベルのものが多く、ここにも教科担任制の良さが表れている」とありました。本校の実践をもっと発信すべきという意見もありました。

津久見市民会館で行われた意見交換会では、平山教育長をはじめ4名の津久見市教育委員と関係各課の皆様、さらに、小学校長、中学校長、津久見高校長に加え、新設中学校開校推進協議会長、市PTA連合会長、土曜寺子屋つくみ塾長と19名の参加があり、主に地域で活躍する3名の方から提案がありました。それぞれ、郷土を愛し、津久見の子ども達の未来のため、今行っている実践と、令和6年度開校の新設中学校や、これからの津久見市の教育の在り方について、活発な協議が行われました。

皆様ありがとうございました。



NO.89 2022年9月 津久見小学校

つよく

発表するには勇気がいる。でも、聴いてくれる友達がいるから手があがる。



NO.90 2022年9月 津久見小学校

くじけず

教科書を読む。資料で調べる。黒板を見る。情報をつなげる。最後まで努力をする。



NO.91 2022年9月 津久見小学校

みんな仲良く

思ったことや疑問に感じたことを言える教室だから、みんなで協力できる。



NO.92 2022年9月 津久見小学校

よく聞き実行!

「顔を描く時は、手のひらの大きさくらいで」先生の指示をしっかりと聞いてやってみる。



「特色・魅力・活力ある学校づくり」の今後に向けて

